

1 0 款

教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
10款 教育費	決算額 3, 5 8 0, 4 0 9, 7 7 4 円
1 項 教育総務費	決算額 4 3 5, 7 2 3, 5 4 1 円
1 目 教育委員会費	決算額 2, 2 2 5, 2 3 7 円
1 委員報酬 教育委員 4人 年間12回の定例会と5回の臨時会を開催し、付議事件の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。	
3 目 教育研究推進費	決算額 1 3 9, 3 5 0, 2 5 8 円
1 職員給与費 (1) 嘱託員 (45人) 特別支援教育支援員 (14人)、学習指導支援員(9人)、心の教育支援員 (13人)、複式学級支援員 (2人) 等を配置した。 特別支援教育支援員は、支援が必要な児童・生徒への個別対応のほか、支援内容や子どもの様子を記録し、学級担任等との連携を密にして指導に生かしている。学習指導支援員は、学級担任や教科担任との全体的な指導ではなかなか学習についていけない児童生徒に対して個別に対応することで、児童生徒が安心して授業に取り組むことができるとともに、学習における理解度を高めることができた。また、心の教育支援員は、児童生徒の困り感に共感することで、その児童生徒が落ち着き、スムーズに学習に参加できるようになり、別室登校の生徒が個別対応してもらえるとという安心感から登校回数が増えた。	
2 教育研究推進事業 (1) 各種委員会研究委託経費 昨年度に引き続き、和文化教育研究事業として島三小・島四小・島二中へ、小中連携研究事業として島一小・島二小・島一中へ委託した。和文化教育研究においては、平成21年度に開催された和文化教育第5回全国大会島田大会での発表の成果を基に、島田市の教育の基本方針である「心を育てる」教育活動を全校で実践している。また、東京都で開催された第6回全国大会において、島二中の取り組みについて事例発表を行った。小中連携研究事業では、小中を見通し、個に焦点を当てた教育の実践を推進した。 このほか、地域学習推進委託事業において、川根地区を含めた小学校社会科副読本「私たちの島田市」を作成し、配付した。	
(2) 人権教育充実推進事業【平成22年度新規事業】 事業費 150千円 (うち県委託金 150千円) 指定校 大津小学校 平成22・23年度静岡県教育委員会研究指定事業として、人権教育の推進を図った。	
3 国際理解教育推進事業 (1) 外国人英語指導経費 3人のALTが市内小・中学校を訪問 (小学校は1校につき年12～24日、中学校は1校につき41～57日) した。特に、小学校では、平成23年度から本格実施される外国語活動がスムーズに行えるように、5・6年生の指導に当たった。ALTの指導は、外国語活動の経験の少ない小学校の先生にとって、今後の授業の進め方等で大いに参考になっている。	
4 教育活動奨励事業 (1) 夢ふくらむ文化活動推進事業 子ども未来・夢基金を活用し、次世代を担う子どもの豊かな心や人間性を育むため、各学校で文化活動等を計画・実施した。地元出身のプロの音楽家や落語家を招き、本物にふれる活動を行ったり、学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動が行えた。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	実施件数	交付金額
22	47件	4,754,000円
21	42件	4,437,000円

5 生きる力を育む体験学習事業

(1) サタデーオープンスクール運営経費

小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した体験活動を行った。特に、そば打ち、川遊び、やまめの学習、茶摘体験等の活動が好評である。

名 称	実 施 日	日数	延べ参加人数	講 座 内 容
サタデーオープンスクール	土曜日 (5/15～3/12)	25日	379人	地域散策、そば打ち、草木染、しめ縄作り、お菓子作り等
サマーオープンスクール	夏季 (火～木)	9日 (3期)	236人	やまめのつかみどり、そば打ち、川あそび、地域散策等
合 計		34日	615人	

(2) 移動教室運営経費

島一小、島二小、島三小、島四小の4年生を対象に、伊久美の豊かな自然の中で実感を伴う理解や感動を体験することによって、学ぶ意欲を育むことができた。

また、伊久美小学校への行き帰りにコミュニティバスを利用することにより、公共交通機関を利用する際のマナー等を学ぶ良い機会となっている。

学 校 名	日 数	参加延べ人数
島田第一小学校	4日間	172人
島田第二小学校	4日間	122人
島田第三小学校	2日間	126人
島田第四小学校	3日間	92人
合 計	13日間	512人

6 緊急雇用創出事業

(1) 特別支援教育支援事業

従来から配置している特別支援教育支援員14人に加え、平成21年度から引き続き、支援員を市内小中学校に配置した。平成22年度に行った特別支援学級拠点校化に伴い、1クラスに在籍する児童生徒が増加したが、支援員を特別支援学級に配置したことにより、一人ひとりの実態に対応したきめ細かな指導につながり、安定した学級経営が行えた。

雇用期間：平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

雇用人数：5人

(2) 嘱託員【平成22年度新規事業】

生徒指導上問題のある児童・生徒の指導及び相談業務を行うため、支援員を市内小中学校に配置した。

雇用期間：平成22年7月23日から平成23年3月31日まで

雇用人数：2人

雇用期間：平成22年9月1日から平成23年3月31日まで

雇用人数：3人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4目 学校教育諸費	決算額	77,691,655円	
1 遠距離通学対策事業			
(1) スクールバス運行経費			
スクールバスの運行及び運行管理業務委託を行うことで、遠隔地から通学する園児・児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。			
学 校 名	地 区	利用者数 (人)	
伊久美小学校	西向・白井地区	1	
神座小学校	鍋島・丹原地区	2	
北中学校		2	
金谷小学校	菊川・神谷城	45	
五和小学校	大代	25	
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	47	
五和幼稚園	五和幼稚園から1.5km以上	40	
川根小学校	塩本・市尾線 久奈平・上河内線	33	
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間渡・笹間線	18	
合 計		213	
(2) 遠距離通学助成経費			
公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため通学定期券等を交付した。			
対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用	神座小学校	15	648,000
	伊久美小学校	1	43,200
	北中学校	17	723,600
鉄道利用	五和小学校	13	622,500
	金谷中学校	8	972,000
	川根小学校	3	30,390
路線バス利用	金谷小学校	55	1,876,690
補助金	川根小学校	5	27,500
	川根中学校	1	6,000
合 計	118	4,949,880	
2 児童安全対策事業			
(1) 携帯用防犯ブザー導入経費			
子ども達の登下校の安全を守るため、就学児童や転入生に防犯ブザーを配布した。			
品 名	購入数(個)	金 額(円)	
携帯用防犯ブザー	920	557,382	
3 交通遺児奨学金等支給事業【平成22年度新規事業】			
交通事故によって父母等が亡くなった児童生徒に対し、奨学金及び入学支度金を支給することにより、遺児の健全な育成を図った。			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校等の区分</th> <th>支給対象者(人)</th> <th colspan="2">補助額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>2</td> <td colspan="2">72,000</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1</td> <td colspan="2">60,000</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>1</td> <td colspan="2">220,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4</td> <td colspan="2">352,000</td> </tr> </tbody> </table>		学校等の区分	支給対象者(人)	補助額(円)		小学校	2	72,000		中学校	1	60,000		高等学校	1	220,000		合 計	4	352,000					
学校等の区分	支給対象者(人)	補助額(円)																							
小学校	2	72,000																							
中学校	1	60,000																							
高等学校	1	220,000																							
合 計	4	352,000																							
5目 学校施設整備基金費		決算額 51,483円																							
1 学校施設整備基金積立金		(単位：円)																							
基金の状況																									
21年度末 現在高	22年度中増減				22年度末 現在高																				
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計																					
112,717,478	0	51,483	0	51,483	112,768,961																				
6目 こども未来・夢基金費		決算額 5,001,427円																							
1 こども未来・夢基金積立金		(単位：円)																							
500万円の新規積立を行うことにより、次世代を担う子どもに豊かな心を育む教育活動（夢ふくらむ文化活動）事業に要する経費の財源に充てることができた。																									
基金の状況																									
21年度末 現在高	22年度中増減				22年度末 現在高																				
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計																					
7,246,170	5,000,000	1,427	4,754,000	247,427	7,493,597																				
7目 青少年教育基金費		決算額 10,001,240円																							
1 青少年教育基金積立金		(単位：円)																							
基金の状況																									
21年度末 現在高	22年度中増減				22年度末 現在高																				
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計																					
5,120,704	10,000,000	1,240	0	10,001,240	15,121,944																				
8目 交通遺児育英基金費		決算額 60,873円																							
1 交通遺児育英基金積立金		(単位：円)																							
基金の状況																									
21年度末 現在高	22年度中増減				22年度末 現在高																				
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	計																					
21,263,613	50,000	10,873	△692,000	△631,127	20,632,486																				
2項 小学校費		決算額 600,286,226円																							
1目 学校管理費		決算額 511,187,066円																							
1 小学校施設管理事業																									
(1) 各小学校施設管理経費																									
児童が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。また、国庫支出金（繰越明許）事業により、経済対策事業として2校に太陽光発電設備の設置工事及びエコ改修による節水型洋式																									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
便器や省エネ空調への改修工事を実施し、地域活性化交付金事業として小学校21工事を実施した。			
(単位：円) <主な工事>			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
施設営繕経費	<施設改修工事> ○初倉小 ・浄化槽改修工事 散気管・エアリフト・ポンプ等撤去・新設 ・非常放送設備取替工事 非常放送設備制御盤取替1台 ○伊太小 ・屋上防水工事 カク塗膜防水 A=101.5㎡ トップライト転落防止柵設置 ○六合東小 ・屋根防水改修工事 改良アスファルト防水他 A=41.0㎡、幕板改修16箇所	7,518,000 (財源内訳) 一般財源 7,518,000	工事請負費 7,518,000 (有灌設備) 3,349,500 (株)セキュア 924,000 セイケン工業(株) 1,995,000 (株)アーク東海 1,249,500
	<空港隣接地域振興事業> ○初倉南小 ・床改修工事 フローリング A=603.0㎡ 塩ビシート A= 81.0㎡ ○湯日小 ・床改修工事 フローリング A=211.0㎡	11,466,000 (財源内訳) 県支出金 3,821,000 一般財源 7,645,000	工事請負費 11,466,000 信栄建設(株) 8,753,850 (株)ダイケン工務店 2,712,150
	<外溝工事> ○川根小 ・フェンス等設置工事 ネットフェンス撤去・新設 L=87m	5,026,350 (財源内訳) 一般財源 5,026,350 ※教育雑入 物件補償費 5,414,893	工事請負費 5,026,350 (株)八木建設 5,026,350
	<機械設備工事> ○六合小 ・給茶機設置工事 容量200リットル 1台	3,229,300 (財源内訳) 一般財源 3,229,300	工事請負費 3,229,300 青島冷凍工業(株) 3,229,300
	<スポーツ施設整備工事> ○相賀小 ・すべり台修繕工事 新基準すべり台1台設置 ○小学校8校 ・小学校遊具・体育用具修繕工事 ハントウ棒・ブランコ・ハンドゴール	1,559,250 (財源内訳) 一般財源 1,559,250	工事請負費 1,559,250 (株)オオサワ 561,750 (株)オオサワ 997,500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
<繰越明許費> 安心・安全な学 校づくり交付 金 地域活性化公 共投資臨時交 付金	<経済対策事業> ○島二小・島三小 ・島二小他太陽光発電設備設置工 事 10kw太陽光発電設置、屋上防 水、節水型トイレ改修 ○小学校7校 ・島一小他6校エコ改修工事 節水型トイレ改修、省エネ空 調、グラウンド芝生化	101,315,970 (財源内訳) 国庫支出金 [安心・安全交付金] 41,728,000 [公共投資交付金] 55,178,000 一般財源 4,409,970	工事請負費 101,315,970 (株)町組 47,297,250 (株)アーク東海 54,018,720	
<繰越明許費> 地域活性化交 付金(きめ細か な交付金)	<地域活性化事業> ○島一小 ・屋上防水工事 改質アスファルト防水A=527.0㎡ ○島二小 ・大プールサイド改修工事 コンクリート舗装改修A=393.6㎡ ・床改修工事 普通教室3教室A=174.2㎡ ○島四小 ・プール管理棟改修工事 屋根、扉、窓改修 ○島五小 ・床改修工事 普通教室2教室A=126.0㎡ ・屋内運動場屋根修繕工事 超速硬化剤塗装A=193.5㎡ ○伊太小 ・消火栓漏水改修工事 消火栓ポンプ交換、配管取替 ・昇降口屋根改修工事 見切カバー、シーリング改修 ○神座小 ・プール改修工事 循環配管改修一式、防水シート改修 ・床フローリング化工事 フローリング A=120.5㎡ ・屋上防水工事 塩ビシート防水 A=172.2㎡ ○伊久美小 ・床フローリング化工事 フローリング A=225.6㎡ ・プール配管改修工事 循環口8箇所新規取付 ○六合東小 ・床フローリング化工事 フローリング A=116.2㎡ タイルカーペットA=92.2㎡	51,248,400 (財源内訳) 国庫支出金 51,248,400	工事請負費 51,248,400 (株)ダイケン工務店 5,145,000 (株)ケンコー 3,760,050 (株)杉本組 2,886,450 信栄建設(株) 2,772,000 (株)中林建設 1,895,250 セイケン工業(株) 1,785,000 (株)五光設備 2,838,150 (株)小沢組 976,500 セイケン工業(株) 8,295,000 信栄建設(株) 1,785,000 (株)アーク東海 1,493,100 信栄建設(株) 2,890,650 (有)牧野設備 1,498,350 信栄建設(株) 2,316,300	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
	○初倉小 ・床フローリング化工事 フローリング A=196.0㎡ タイルカーペット A=122.0㎡ ・駐車場整備工事 アスファルト舗装 A=660.7㎡	(株)中林建設 3,448,200 高栄産業(株) 1,884,750
	○初南小 ・屋上防水工事 屋上防水及び天井ボード張替	(株)アーク東海 420,000
	○湯日小 ・浄化槽改修工事 合併浄化槽14人槽設置	(有)牧野設備 1,862,700
	○川根小 ・消火栓用受水槽改修工事 ステンレス製ハネタンク交換	(有)山本鉄工 3,295,950

2目 教育振興費

決算額

89,099,160円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

大津小のグランドピアノ、川根小の和太鼓等を購入した。その他、理科教育設備等整備費（国庫補助金）事業として、教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳

(単位：円)

相賀小	初倉南小	金谷小	五和小	川根小	合 計	うち国庫補助
304,920	406,770	641,550	1,496,460	377,790	3,227,490	816,000

理科教育設備等整備（経済危機対策） (単位：円)

小学校18校（うち繰越明許費）	うち国庫補助
7,686,525	3,843,262

(2) 教育用コンピュータ整備経費

小学校18校にNAS（ネットワークハードディスク）を整備した。

購入台数 18台

購入金額 1,576,260円（設置費用含む）

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費

要保護・準要保護児童（322人）の学用品費等を補助した。

(単位：円)

学用品費	3,296,300	校外活動費	719,365
通学用品費	564,290	学校給食費	13,197,012
新入学学用品費	736,300	医療費	334,111
修学旅行費	1,448,159		
合 計			20,295,537

(2) 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍している児童（43人）の学用品費等を補助した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
学用品費	224,000	校外活動費	67,053
通学用品費	39,450	学校給食費	880,559
新入学学用品費	39,800	通学費	209,928
修学旅行費	121,740		
合 計			1,582,530
3項 中学校費	決算額	277,827,513円	
1目 学校管理費	決算額	226,014,445円	

1 中学校施設管理事業

(1) 各中学校施設管理経費

生徒が安全で快適な学習活動を展開できるよう、計画的に学校施設の改修工事を推進した。また、国庫支出金（繰越明許）事業により、経済対策事業として六合中学校に太陽光発電設備の設置工事を実施し、地域活性化交付金事業として中学校7工事を実施した。

〈主な工事〉

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
施設営繕経費	〈施設・設備改修工事〉 ○六合中 ・屋上防水工事 B・E棟塩ビシート防水 A=830.0㎡ ・図書室空調設置工事 天吊エアコン 2台設置 ○北中 ・図書室間仕切壁改修工事 壁、出入口、窓 改修	10,475,850 (財源内訳) 一般財源 10,475,850	工事請負費 10,475,850 大井建設株 6,769,350 株豊国電気 2,467,500 株小沢組 1,239,000
	〈機械設備工事〉 ○島二中 ・給茶機設置工事 容量200ℓ 1台	3,070,620 (財源内訳) 一般財源 3,070,620	工事請負費 3,070,620 青島冷凍工業株 3,070,620
〈繰越明許費〉 安心・安全な学校 づくり交付金 地域活性化公共 投資臨時交付金	〈経済対策事業〉 ○六合中 ・島二小他太陽光発電設備設置工 事 10kw太陽光発電設置、屋上防 水、省エネ空調改修	18,852,750 (財源内訳) 国庫支出金 [安心・安全交付金] 9,292,000 [公共投資交付金] 8,483,000 一般財源 1,077,750	工事請負費 18,852,750 株町組 18,852,750

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
<繰越明許費> 地域活性化交付金(きめ細かな交付金)	<地域活性化事業> ○六合中 ・床フローリング化工事 フローリング A=368.0㎡ ・屋上防水工事 A棟塩ビシート防水 A=112.4㎡ ○北中 ・床フローリング化工事 フローリング A=185.3㎡ ○初倉中 ・床改修工事 階段室床、踊り場塩ビシート張 ○金谷中 ・渡り廊下防水工事 屋上カク塗膜防水 A=75.3㎡ ○川根中 ・プールサイド改修工事 目地、U字溝、排水管改修	10,930,500 (財源内訳) 国庫支出金 10,930,500	工事請負費 10,930,500 (株)ダイケン工務店 4,467,750 セイケン工業(株) 997,500 興和建设(株) 2,640,750 ビー・アイ・エヌ(株) 882,000 セイケン工業(株) 945,000 (株)羽田工務店 997,500

2目 教育振興費

決算額

51,813,068円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

金谷中のソプラノサクソフォン等の備品を購入した。その他、理科教育設備等整備費(国庫補助金)事業として、教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳

(単位:円)

島二中	北中	初倉中	川根中	合 計	うち国庫補助
364,980	443,520	485,520	488,670	1,782,690	434,000

理科教育設備等整備(経済危機対策) (単位:円)

中学校7校(うち繰越明許費)	うち国庫補助
2,579,430	1,289,715

(2) 教育用コンピュータ整備経費

中学校7校にNAS(ネットワークハードディスク)を整備した。

購入台数 7台

購入金額 612,990円(設置費用含む)

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費

要保護・準要保護生徒(207人)の学用品費等を補助した。

(単位:円)

学用品費	4,212,800	校外活動費	189,951
通学用品費	278,460	学校給食費	10,374,694
新入学学用品費	1,511,400	医療費	146,509
修学旅行費	3,071,722		
合 計			19,785,536

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) 特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に在籍している生徒（21人）の学用品費等を補助した。					
	(単位：円)					
学用品費	220,900	校外活動費	63,110			
通学用品費	12,325	学校給食費	536,617			
新入学学用品費	103,050	通学費	39,241			
修学旅行費	222,800					
合 計			1,198,043			
4項 幼稚園費	決算額	140,133,961円				
1目 幼稚園費	決算額	140,133,961円				
1 私立幼稚園助成事業						
(1) 私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園8園に対し補助金を交付した。					
	平成22年度の特別加算額として、園児数が40人未満の伊久美幼稚園に対し3,000千円を交付した。					
	園別内訳（園児数は、平成22年5月1日現在）					
区 分	基本額 ①	加算額（園児1人 当たり5,000円）		特別 加算額 ③	運営費補助金 ①+②+③	
		園児数	金額 ②			
島田中央幼稚園	700,000円	365人	1,825,000円	0円	2,525,000円	
伊久身幼稚園	700,000円	14人	70,000円	3,000,000円	3,770,000円	
島田南幼稚園	700,000円	288人	1,440,000円	0円	2,140,000円	
島田北幼稚園	700,000円	133人	665,000円	0円	1,365,000円	
島田学園附属幼稚園	700,000円	365人	1,825,000円	0円	2,525,000円	
金谷幼稚園	700,000円	92人	460,000円	0円	1,160,000円	
みどり幼稚園	700,000円	108人	540,000円	0円	1,240,000円	
六合幼稚園	700,000円	61人	305,000円	0円	1,005,000円	
合 計	5,600,000円	1,426人	7,130,000円	3,000,000円	15,730,000円	
(2) 私立幼稚園就園奨励費補助事業	保護者の経済的負担の軽減と私立幼稚園における幼稚園教育の振興を図るため、保育料等を減免する私立幼稚園に対し減免相当額を補助金として交付した。					
	年齢別世帯区分別内訳					
区分	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	金 額
市民税非課税世帯	5人	7人	12人	20人	44人	6,184,800円
市民税所得割 非課税世帯	0人	16人	16人	12人	44人	5,237,200円
市民税所得割額 26,600円以下世帯	6人	40人	47人	49人	142人	13,441,400円

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
上記以外の世帯 (月額3,000円補助)	81人	384人	418人	401人	1,284人	44,319,000円
合 計	92人	447人	493人	482人	1,514人	69,182,400円

2 幼稚園施設管理事業

(1) 幼稚園施設管理経費

園児が安全で快適な学習活動を展開できるよう、国庫支出金（繰越明許）事業により、経済対策事業としてエコ改修による節水型洋式便器への改修工事を実施した。

〈主な工事〉

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
〈繰越明許費〉 安心・安全な学校 づくり交付金 地域活性化公共 投資臨時交付金	〈経済対策事業〉 ○五和幼稚園 ・島一小他6校エコ改修工事 節水型トイレ改修	3,941,280 (財源内訳) 国庫支出金 [安心・安全交付金] 1,334,000 [公共投資交付金] 2,461,000 一般財源 146,280	工事請負費 3,941,280 柵アーク東海 3,941,280

5項 社会教育費	決算額	859,327,485円
1目 社会教育総務費	決算額	279,347,823円

1 委員報酬

社会教育委員 10人

社会教育法による社会教育委員は、社会教育及び学校教育、家庭教育関係者等により構成している。平成22年度は、島田市の親学について検討を行った。

社会教育委員会開催状況

	開催日	内 容
第1回	平成22年5月13日	平成22年度の教育委員会主要事業について 今年度の活動内容について 各種委員会委員の選出について
第2回	平成22年7月8日	島田市の親学について検討（子育て・家庭教育支援事業の現状）
第3回	平成22年9月21日	島田市の親学について検討（課題について）
第4回	平成22年11月16日	島田市の親学について検討（課題解決に向けて）
第5回	平成23年1月13日	島田市の親学について検討（課題解決に向けて） 報告書のまとめ
第6回	平成23年2月12日	報告書のまとめ

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 文化財保護費	決算額 37,404,311円

1 委員報酬

(1) 文化財保護審議会（委員10人）

指定文化財の候補物件や文化財の破損及び修復計画等について審議した。

	開催日	内 容
第1回	平成22年6月18日	文化財保護審議会と委員の活動を説明。平成22年度文化財事業計画報告、法蔵寺千手観音像の御開帳、県指定建造物の損傷について報告
第2回	平成22年10月2日	先進事例視察：国指定史跡長篠城址、設楽ヶ原歴史資料館、長篠城址史跡保存館（愛知県新城市）
第3回	平成22年12月4日	安田の大シイと熊野神社のクスノキの風倒木、博物館年報の発行および諏訪原城整備基本計画の進捗について報告（現地視察含む）
第4回	平成23年3月19日	河村家住宅の修繕工事、智満寺の屋根葺替事業、県無形文化財手揉み製茶技術の区分変更及び来春に予定されている指定文化財等の公開行事について報告

(2) 島田市史編さん委員会（市史編さん委員7人、市史編さん調査協力員5人）

継続事業として、金谷地区の古文書の調査と整理を行い、また、島田市近世初倉史料及び私家文書の解読及び分析をした。

※（ ）は前年度数

会議の名称	出席者	開催回数（回）
市史編さん会議	市史編さん委員	11（10）
私家文書調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	12（12）

2 文化財保存事業

(1) 諏訪原城跡整備事業【平成22年度新規事業】

ア 諏訪原城跡整備委員会（委員5人）

史跡整備に関する総合的な調査を行うため、整備方針やスケジュール等の検討及び現地調査を実施した。

開催日	内 容
平成22年8月31日	・緊急雇用対策事業での環境整備 ・整備委員による諏訪原城跡講座の開催について
平成22年11月30日	・発掘調査現地指導
平成23年3月10日	・平成22年度事業実績について ・平成23年度事業計画（案）について

イ 諏訪原城跡整備基本計画策定事業

史跡整備の基本となる整備基本計画の策定及び整備方針などを検討するため、年4回の策定委員会（委員10人）を開催した。

事業名	事業内容	備考
諏訪原城跡整備基本計画策定業務委託	平成13年度策定の「諏訪原城跡整備基本構想—改訂版—」をもとに、史跡の保存及び活用の観点から整備計画の具体的内容のとりまとめ	業者名 (株)フジヤマ H22 事業費 3,140千円 契約額総額 7,140千円 (平成21～22年度債務負担)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

諏訪原城跡整備基本計画策定委員会	平成 22 年 5 月 6 日	整備基本計画策定のスケジュール、整備基本計画の内容について	
	平成 22 年 8 月 31 日	前回指摘事項の修正 整備基本計画及び事業計画について	
	平成 22 年 11 月 30 日	前回指摘事項の修正 整備基本計画及び事業計画について	
	平成 23 年 3 月 10 日	整備基本計画（案）の承認について	

(2) 歴史的建造物等保存経費、天然記念物保存経費

ア 市有文化財等の管理・修繕等

※（ ）は前年度数

事 業 名	事業費 (円)	備 考
文化財案内看板の修繕	47,250 (158,550)	竜門の滝 案内看板
文化財等の応急処置、修繕、工事	80,200 (523,950)	カタクリ園通路、河村家住宅裏屋根ほか
樹木植栽管理業務	881,475 (518,805)	川越遺跡川会所、諏訪原城跡ほか
カタクリ園公開時車両整理及び案内事業	181,440 (176,400)	H22. 4. 1～4. 4、H23. 3. 26～3. 31
古文書修復処置事業	143,640 (149,310)	遠州榛原郡青柳与五郎新田宗門御改本帳ほか
史跡案内板設置事業	72,408 (851,550)	金谷宿山田屋本陣跡
天然記念物等保存整備業務委託	594,037 (190,470)	のたり松、シダレザクラ、安田の大シイほか

イ 補助金交付

※（ ）は前年度数

事 業 名	補助金額 (円)	交付対象内訳 (円)
防災設備保守点検料補助金	57,000 (57,000)	智満寺 27,000・医王寺 3,000・静居寺 13,000 長谷川家長屋門 14,000
文化財保護修復事業補助金	2,916,000 (0)	智満寺本堂屋根葺替 2,916,000
史跡のまちなみ保存整備事業費補助金	100,000 (0)	川越遺跡五番宿跡塀設置 100,000

3 文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費

緊急確認調査事業及び史跡整備調査事業

※（ ）は前年度数

事業名	概 要	内 容	事 業 費 (円)
緊急確認 調査事業	大井川川越遺跡（泉屋）	史跡整備発掘調査・島田市（確認）	5,079,088 (5,161,423)
	谷口原古墳群	茶樹改植・個人農家（確認）	(財源内訳)
	駿河山遺跡①	茶樹改植・個人農家（確認）	国庫支出金
	駿河山遺跡②	鉄塔建設・中部電力(株)（確認）	2,500,000 (2,500,000)
	市内遺跡（西原遺跡ほか6	茶樹改植他・個人（西原遺跡ほか6	県支出金
	遺跡合本報告書及びきつね 沢北古窯跡整理）	遺跡合本報告書及びきつね沢北古 窯跡整理）	1,250,000 (1,250,000)
		一般財源	1,329,088 (1,411,423)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
史跡整備 調査事業	諏訪原城跡	史跡整備二の曲輪発掘調査 (本調査)	4,123,267(3,600,873) (財源内訳) 国庫支出金 2,050,000(1,800,000) 県支出金 683,000(600,000) 一般財源 1,390,267(1,200,873)

4 緊急雇用創出事業【平成22年度新規事業】

(1) 諏訪原城跡堀内清掃委託事業

委託内容：国指定史跡「諏訪原城跡」の環境整備を図るため、跡地内の雑木、人工林や竹等の間伐及び堀底の倒木の整頓作業を実施した。

委託先：(株)金谷工務店（雇用人数 4人）

委託期間：平成22年10月8日から平成23年2月28日まで

委託料：2,814,000円

3目 青少年育成費 決算額 14,299,269円

1 青少年健全育成事業

(1) 青少年健全育成啓発経費

ア 少年育成教室「しまだガンバ！」

平成17年度から少年育成教室「しまだガンバ！」に名称を変えて事業を実施している。平成22年度は、「大井川の自然にふれて仲間と冒険！わくわくドキドキの宝さがし」をテーマに、市内の小学校に在学する4年生から6年生を対象として、5月から10月までの間に大井川を中心とした全7回の体験活動を実施した。

少年育成教室「しまだガンバ！」の実施状況

行 事 名	実施日	実施場所	参加人数（人）		
			22年度	21年度	増減
開級式・レクリエーション	5月22日	神座小学校屋内運動場	41	58	△17
プレキャンプ活動	6月26日	山の家キャンプ場			
ボート下り事前訓練	7月4日	島田第四小学校プール			
大井川ゴムボート下り	7月25日	大井川（丹原～神座）			
ささまキャンプ活動	8月7～9日	山村都市交流センター ささま			
海がめの放流	9月26日	中田島砂丘			
新東名ハイキング・閉級式	10月24日	新東名大井川橋			

イ 通学合宿推進事業

当事業は、年齢の異なる子どもたちが、地域の宿泊可能な施設で共同生活をしながら学校に登下校することにより、お互いの立場を理解し協力し合う心を育み、共同生活の中でルールを学び望ましい人間関係を築くことを目的とし、同時に、本事業を通じて、学校・家庭・地域の連携を図り、地域全体で子どもを育む環境整備を推進するものである。平成22年度は、神座小学校、湯日小学校、川根小学校、大津小学校、伊太小学校（新規実施）

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

の5校で実施した。

事業の実施状況

名 称	活動概要		参加人数 (人)		
			平成22年度	平成21年度	増減
山の家通学合宿 (神座小学校)	期間	11月18日～11月20日 (2泊3日)	17	13	4
	場所	島田市野外活動センター山の家			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	神座小の子どもをみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
湯日っ子ふれあい いスクール (湯日小学校)	期間	11月11日～11月13日 (2泊3日)	21	23	△2
	場所	養勝寺、初倉西部ふれあいセンター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	湯日っ子ふれあいスクール実行委員会、地域ボランティア			
川根っ子なかよし 合宿 (川根小学校)	期間	10月27日～10月30日 (3泊4日)	41	14	27
	場所	山村都市交流センター「ささま」			
	内容	3泊4日の共同生活を体験した。			
	協力	川根っ子なかよし合宿実行委員会			
大津っ子通学合宿 (大津小学校)	期間	10月21日～10月23日 (2泊3日)	35	-	35
	場所	大津農村環境改善センター			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	大津っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			
梅の里伊太っ子 通学合宿 (伊太小学校)	期間	11月25日～11月27日 (2泊3日)	20	-	20
	場所	島田樟誠高校 樟風館			
	内容	2泊3日の共同生活を体験した。			
	協力	梅の里伊太っ子をみんなで育てる協議会、地域ボランティア			

(2) 青少年リーダー育成経費 (はばたけリーダー2010!)

静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月22日から11月23日まで、初級7回、中級8回の研修を実施した。

受講者の状況

	平成22年度	平成21年度	増 減	備 考
受 講 者 数 (人)	6	15	△ 9	22年度受講者の内訳 中学生・・・2人 高校生・・・4人
うち中級修了者数	3	4	△ 1	
うち初級認定者数	3	8	△ 5	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 成人記念事業経費

新しく成人となった若者に、社会人としての義務や責任を促すため、また市全体の一体感を図るとともに、新成人の相互交流を深めるため、一箇所方式で開催した。

○日 時 平成23年1月9日(日)

○内 容 式 典 午後2時30分～3時00分

アトラクション 午後3時00分～4時00分

恩師・友人との交流 午後4時10分～5時00分

○会 場 島田市民会館

○対象者 平成2年4月2日～平成3年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

○成人式の出席状況

性 別	平成22年度			平成21年度
	対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)	出席率(%)
男	556	427	76.8	77.4
女	597	485	81.2	74.8
合 計	1,153	912	79.1	76.1

(4) 青少年育成支援センター運営経費

自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員222名で構成する青少年育成支援センター運営協議会で、子どもをまもる110番の家設置支援、地域の青少年声掛け運動、街頭補導、青少年健全育成市民大会の開催など、青少年健全育成を推進する事業を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況 (単位：箇所)

区分	平成22年度	平成21年度	増減
設置箇所数	2,556	2,567	△11

※数字は、年度末における設置箇所数

イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 (単位：人)

区分	平成22年度	平成21年度	増減
登録者数	8,266	7,457	809

※数字は、年度末における累計人数

ウ 街頭補導の実施状況

街 頭 補 導			
年度	回数(回)	活動延人数(人)	補導件数(件)
22	181	710	56
21	205	737	40
増 減	△24	△27	16

※ 補導の内容は、ほとんどが声掛け

エ 青少年相談(電話相談等)

区分	平成22年度	平成21年度	増 減
相談件数	9(7)	1(1)	8(6)

※()は、電話による相談

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

オ 青少年健全育成市民大会（明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会・青少年健全育成の部）
「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」を実現するための基本である、市民が安全・安心に暮らせるまちを目指すとともに、市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として、「飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくり市民大会」と「青少年健全育成市民大会」を、「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」として、合同開催した。

- 日 時 平成22年11月13日（土）午後2時～4時30分
- 会 場 島田市民総合施設プラザおおるいホール
- 内 容 青少年育成支援センター運営協議会表彰 10個人
青少年メッセージ 北川紫野さん（ガールスカウト静岡17団）
柿本将太郎さん（しまだガンバ!）
土屋実奈子さん（ボーイスカウト島田6団）
- 記念講演 演題 「親子の絆 ～たった一言で変わった俺の人生～」
講師 杉山裕太郎氏（歌手）
- 参加人数 約450人

(5) 放課後子ども教室推進経費

教育委員会と福祉部局が連携し、放課後の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進めるため、国が創設した総合的な放課後対策事業（放課後子どもプラン）のモデル事業として、平成19年度から初倉放課後子ども教室を実施した。平成22年度は、5月12日から2月16日まで全32回の活動を実施した。

事業の実施状況

開設場所	開催期間	活動内容	参加人数（人）		
			平成22年度	平成21年度	増 減
初倉南小学校	平成22年5月12日から平成23年2月16日までの毎週水曜日の午後3時00分から午後5時30分まで。（8月は除く。）	料理教室、お茶教室、陶芸教室などの全体活動と、ボール遊び・鬼ごっこ・折り紙、トランプ、などの選択活動。	789	622	167

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

子どもを心身ともに健やかに育てるために、その親などを対象に、子どもへの関わり方や親の役割を見つめ直す機会や子育ての悩みを話し合える場、仲間づくりの場として開講した。

事業名	内 容	学級生数（人）		
		平成22年度	平成21年度	増減
小学校家庭教育学級（市内18小学校・公立幼稚園1園）	親子体操・読み聞かせ講座・食育講座（給食試食会）・三世代交流会・親子料理教室・フリートーク等	963	1,010	△47
家庭教育講演会	「愛を食べて育つ」 ～心をこめて「いただきます」「ごちそうさま」～ 講師 内田 美智子	参加人数（人）		
		280		

イ 子育て講座等開講事業

子育て中の親が、子育てを経験している様々な分野の講師からしつけなどについて学ぶとともに、参加者同士が育児の悩みや家族のあり方を話し合う場を提供し、家庭の教育力の充実を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
事 業 名	内 容	参加人数(人)	
		開催回数	
		平成22年度	平成21年度
3歳児をもつ親の講座	絵本、食育のほか、日ごろの悩みを出し合い、自分にあつた子育てについて学ぶ講座を開催した。	33 全11回(2期)	11 全5回(1期)
親子ふれあいフォーラム	3歳児とその両親を対象に、体操、工作等を通して親子が触れ合える学習内容とした。	44 1回	27 1回
思春期子育て講座	思春期の子を持つ親が、子どもの心と身体の発達や親子のコミュニケーションのとり方、食育について学ぶ講座を開催した。	25 全3回	26 全3回
いきいき子育て勉強会	子育て中の親を対象に、子育てのノウハウなどを中心に学ぶ講座を開催した。親同士が交流し悩みを話し合い、情報交換して子育て仲間をつくるきっかけを提供した。	69 全13回(3期)	87 全13回(3期)
楽しい子育て支援事業	ペアレントサポーターによる子育て広場を開設し、保護者同士が気軽に集まることができる場を提供した。 ・子育て広場「おおるり」 ・子育て広場「みんくる・いどばた」 ・子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 ・子育て広場「ロクティ」	参加人数(人)	
		平成22年度	平成21年度
		1,271	1,684
		452	407
		505	571
		671	436
乳児をもつ親業講座 (パパママ子育て講座)	0歳児をもつ親を対象に、フリートークを取り入れた食育やスキンシップに関する内容の講座を開催した。	31	65
		全4回 (2会場)	全4回 (2会場)

ウ 子育て読書活動推進事業

公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「子育て読書活動」実施の支援をした。また、各地区の人材活用とボランティアの研修・講習会を行いスキルアップと交流会を実施し、ボランティア同士のつながりを深めた。平成22年度から川根地区で「たまごマザー」が川根図書館を会場として活動を始めた。

施設名	ボランティア団体名	活動日	内 容	参加人数 (親子)
大津農村環境改善センター	えのころ	第1(水) 第3(土) 10:00~11:00	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流	480人
北部ふれあいセンター	オレンジバスケット	第4(木) 11:30~12:00	読み聞かせ・絵本に出てくるお菓子作り、親同士の交流	47人
六合公民館	おはなしのへや “ねこバス”	第2(土) 10:00~11:00	読み聞かせ・エプロンシアター等。地域の中学生・高校生・老人会の協力でミニコンサート等を開催	229人
初倉公民館	おはなしエプロン	第1(土) 11:00~11:30	読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等	436人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

初倉西部ふれあいセンター	しろやま読み聞かせクラブ	7/7(水) 9/8(水) 12/8(水)	読み聞かせ・創作紙しばい 七夕等の季節の行事で、高齢者との交流	228人
金谷公民館	さくらんぼ	第2(土) 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇・手遊び等	344人
川根図書館	たまごマザー	第3(水) 10:30~11:00	読み聞かせ・パネルシアター・手遊び・大型絵本等 保育園や子育て支援センターにも出向き、おはなし会を開催	665人

(2) 家庭教育支援基盤形成事業【平成22年度新規事業】

大津小学校を拠点として、大津小学校区の保護者の家庭相談対応や、親のための学習会を開催した。また、保護者向けの家庭教育支援のための広報紙を発行し、効果的な学習の機会を提供した。

	家庭教育相談	親のための学習会	広報紙発行
件数、回数 人数	相談件数：13件	開催回数：16回 参加者延人数：延べ68人	発行回数：26回
内容	学校生活、家族関係、友人関係、生活習慣など	こどものしつけ方、フリートーク、読み聞かせ、お菓子づくりなど	家庭教育支援チーム勤務日、学習会のお知らせなど

4目 生涯学習推進費 決算額 4, 0 4 0, 5 2 8円

1 委員報酬

(1) 島田市人権教育啓発推進協議会委員 16人

会議2回を開催し、人権教育の啓発推進事業について協議をするとともに、市民へのPR啓発を展開した。

(2) 生涯学習推進委員 12人

全体会議3回と部会ごとの会議を3部会で延べ17回開催し、生涯学習推進について協議を行った。

2 生涯学習推進事務費

青少年から高齢者に至る幅広い層の市民を対象に、学習機会の拡充、学習情報の提供、学習相談等を行い、市民の自主的な学習活動を支援した。

生涯学習講師登録者数 246件（1人が複数講座登録の場合含む。）

3 生涯学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

今年度から川根地区センターが加わり7地域で実施し、学級生の自主的な運営により活動した。金谷公民館を会場に開催した「市民学級交流会」には7学級から78人が参加し、グループ対抗ゲームが盛大に行われた後、他学級生との意見交換などで交流を深めた。 (単位：回、人)

区 分	平成22年度			平成21年度			増減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央市民学級	37	28	670	44	18	504	△7	10	166
おおつ山王学級(大津)	28	17	231	28	10	172	0	7	59
六合市民学級	63	42	652	56	28	509	7	14	143

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
あゆみ学級(初倉)	28	40	589	27	38	588	1	2	1
北部ビューティーメイト(北部)	43	24	266	44	29	402	△1	△5	△136
かなや未来塾(金谷)	20	17	163	17	21	165	3	△4	△2
川根市民学級	35	16	254				35	16	254
計	254	184	2,825	216	144	2,340	38	40	485

イ 高齢者学級開講事業

対象者65歳以上の市内在住者に生きがいの創造と地域での社会参加等を目的に学習と交流の場を提供した。
22年度から川根高齢者学級が加わった。(単位：回、人)

区 分	平成22年度			平成21年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	86	50	1,152	108	51	1,359	△22	△1	△207
六合高齢者学級	154	88	967	150	95	1,006	4	△7	△39
生涯学級(初倉)	135	23	1,107	117	24	1,032	18	△1	75
伊久身高齢者学級	100	7	189	138	9	313	△38	△2	△124
ほほえみ学級(北部)	31	12	290	31	9	203	0	3	87
もみじ学級(金谷)	62	23	548	59	12	357	3	11	191
すこやか学級(川根)	41	11	275				41	11	275
計	609	214	4,528	603	200	4,270	6	12	258

ウ フェスタしまだ2011!

○開催日 3月5日(土)～3月6日(日)

○会 場 島田市民総合施設プラザおおるり

○内 容 参加グループ(市民学級、他各グループ、社会教育関係団体)のステージ発表、作品展示、親子電気工作教室、献血、フリーマーケット、地場産品バザー、島田汁PR

○効果等 約2,000人の市民が来場し、市民学級生をはじめ、各グループや学級の実践活動や発表等を通して参加者の交流を図り、生涯学習の裾野を広げる機会とした。

エ 東海道金谷宿大学事業

「教えたい人」が教授として講座を開講し、「学びたい人」が学生として受講した。

(単位：講座、人)

年 度	募集講座数	開講講座数	教授数	学生数
22	117	99	70	1,410
21	124	111	79	1,595
増 減	△7	△12	△9	△185

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
オ 島田市パソコン講習会事業 初心者の市民を対象としたパソコン講習会を開催した。			
内 容	回数	受講者数	会 場
パソコン未経験者・初心者のための基礎講座 (基本操作、文書作成、表計算)	17	175	・川根地区センター ・金谷公民館
インターネットを始めたい方のための講座 (基礎、インターネット、電子メール)	3	40	・大津農村環境改善センター ・初倉公民館
計	20	215	

5目 公民館費 決算額 91,307,503円

- 1 委員報酬
- (1) 公民館運営審議会委員 18人 (3施設 各6人)
公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。(2回開催)
- (2) 改善センター運営委員会委員 12人 (2施設 各6人)
農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (3) ふれあいセンター運営委員会委員 12人 (2施設 各6人)
ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)
- (4) 川根地区センター運営委員会委員 6人
川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。(2回開催)

- 2 公民館運営事業
- (1) 各種講座開講経費
子ども体験講座、親子ふれあい講座や各種の社会教育講座などを開催した。
地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

社会教育講座開講状況 (単位：回、人)

施 設	平成22年度		平成21年度		増減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
六合公民館	88	1,689	74	1,842	14	△153
初倉公民館	82	2,583	83	2,278	△1	305
金谷公民館	77	803	82	949	△5	△146
大津農村環境改善センター	86	1,133	85	1,115	1	18
伊久身農村環境改善センター	12	116	15	113	△3	3
北部ふれあいセンター	90	1,748	98	1,648	△8	100
初倉西部ふれあいセンター	68	528	62	426	6	102
川根地区センター	16	272			16	272
計	519	8,872	499	8,371	20	501

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
(2) 公民館施設管理運営経費 利用状況	(単位：件、人)					
施 設	平成22年度		平成21年度		増 減	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
六合公民館	2,243	42,498	2,138	45,446	105	△2,948
初倉公民館	1,594	34,736	1,478	31,083	116	3,653
金谷公民館	2,608	40,288	2,486	38,492	122	1,796
大津農村環境改善センター	599	12,822	602	11,702	△3	1,120
伊久身農村環境改善センター	246	3,290	274	3,403	△28	△113
北部ふれあいセンター	603	12,390	665	13,281	△62	△891
初倉西部ふれあいセンター	866	11,678	844	13,862	22	△2,184
川根地区センター	546	11,076			546	11,076
計	9,305	168,778	8,487	157,269	818	11,509
※ 川根地区センターは平成22年4月から供用開始						
3 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業						
(1) 公民館施設管理運営経費（繰越明許費）						
事業名	事業の概要		事業費（円）	備 考		
島田市金谷公民館地震被害補修工事	外壁補修工事 一式 外部インターロッキング補修工 90枚 階段室補修工 36.6㎡ 外部ガラス庇シーリング補修工 24m		977,550 (財源内訳) 国庫支出金 977,550	工事請負費 977,550 ・地震被害補修工事 977,550 アクトホーム(株)		
6目 図書館費	決算額		93,011,684円			
1 委員報酬						
(1) 図書館協議会委員 10人						
・図書館協議会開催状況						
開催日	内 容					
平成22年6月30日（第1回）	島田市立図書館の現状について 平成22年度事業計画及び予算について					
平成22年11月7日（第2回）	先進地視察 静岡市立清水興津図書館、静岡市立御幸町図書館					
平成22年12月17日（第3回）	中心市街地交流拠点施設整備事業の進捗について 雑誌スポンサー制度について					
平成23年3月23日（第4回）	島田図書館資料収集方針の一部改正について 新「島田図書館」設計業務中間報告					
図書館整備計画検討委員会委員 15人						
図書館整備計画検討委員会開催状況						
開催日	内 容					
平成22年5月13日	中心市街地交流拠点施設基本計画（図書館関係）案のパブリックコメントについて					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 図書館サービス事業

(1) 図書等購入経費

・選書等の状況

市民生活に役立つ資料の整備・充実が図書館の重要な使命であることから、新しく幅広い分野の資料を購入するための選書を行った。

なお、選書に際しては、一般書、児童書、視聴覚資料の各担当が、各館の所蔵の状況、地域の特色を生かした収集方針、話題性などを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

・図書等の購入と資料数

新しい情報を提供するための資料、レファレンスツール（参考図書類）、郷土に関する資料等の充実を図るため、幅広い分野から図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。

なお、新しい資料を購入しながら書架の状態を適正に保つため、内容が古くなった資料の除籍に取り組んだ。

資料1 各館の資料数と年度中増減

島田図書館

(点)

区 分	平成21年度末	平成22年度中増減		平成22年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	164,546	5,739	△7,489	162,796
児童用図書	34,966	1,080	△23	36,023
絵 本	19,812	774	△19	20,567
紙 芝 居	1,557	6	△4	1,559
お話し会小道具	—	90	—	90
郷土資料	15,766	445	△1,010	15,201
参考図書	12,273	253	△176	12,350
雑 誌	6,448	1,187	△1,189	6,446
視聴覚資料	8,206	128	△42	8,292
合 計	263,574	9,702	△9,952	263,324

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを、「除籍」には所蔵館変更により他館へ所蔵替えしたものを含む。

金谷図書館

(点)

区 分	平成21年度末	平成22年度中増減		平成22年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	51,779	3,550	△58	55,271
児童用図書	14,429	762	△83	15,108
絵 本	8,474	717	△89	9,102
紙 芝 居	184	43	0	227
お話し会小道具	—	50	—	50
郷土資料	2,460	183	△7	2,636
参考図書	1,549	47	△1	1,595
雑 誌	3,044	738	△1,553	2,229
視聴覚資料	1,312	129	△29	1,412
合 計	83,231	6,219	△1,820	87,630

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

川根図書館

(点)

区 分	平成21年度末	平成22年度中増減		平成22年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	11,686	703	△8	12,381
児童用図書	7,306	408	△28	7,686
絵 本	3,615	128	△4	3,739
紙 芝 居	218	1	0	219
お話会小道具	—	2	0	2
郷土資料	527	132	△9	650
参考図書	108	46	0	154
雑 誌	743	361	△117	987
視聴覚資料	0	0	0	0
合 計	24,203	1,781	△166	25,818

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

3館合計

(点)

区 分	平成21年度末	平成22年度中増減		平成22年度末
		登 録	除 籍	
一般用図書	228,011	9,992	△7,555	230,448
児童用図書	56,701	2,250	△134	58,817
絵 本	31,901	1,619	△112	33,408
紙 芝 居	1,959	50	△4	2,005
お話会小道具	—	142	0	142
郷土資料	18,753	760	△1,026	18,487
参考図書	13,930	346	△177	14,099
雑 誌	10,235	2,286	△2,859	9,662
視聴覚資料	9,518	257	△71	9,704
合 計	371,008	17,702	△11,938	376,772

※「登録」には寄贈されたもの及び所蔵館変更により受け入れたものを含む。

資料2 館外貸出状況

ア 貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む)

(点)

区 分	平成22年度	平成21年度	前年度対比(%)
島田図書館	380,680	396,021	96.1
金谷図書館	137,778	139,218	99.0
川根図書館	21,797	24,016	90.8
合 計	540,255	559,255	96.6

イ 貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む)

(人・団体)

区 分	平成22年度	平成21年度	前年度対比(%)
島田図書館	97,182	100,194	97.0
金谷図書館	37,982	37,866	100.3
川根図書館	6,183	6,964	88.8
合 計	141,347	145,024	97.5

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

ウ 利用者年齢別貸出点数

島田図書館

(点)

区 分	男	女	合 計	構成比(%)
0～6歳	11,501	11,684	23,185	6.2
7～12歳	18,640	30,808	49,448	13.1
13～15歳	2,972	5,847	8,819	2.3
16～18歳	928	3,140	4,068	1.1
19歳以上	104,181	186,488	290,669	77.3
個人貸出計	138,222	237,967	376,189	100.0
相互貸借	—	—	986	—
団 体	—	—	3,505	—
合 計	—	—	380,680	—

金谷図書館

(点)

区 分	男	女	合 計	構成比(%)
0～6歳	5,430	7,249	12,679	9.3
7～12歳	10,697	15,607	26,304	19.4
13～15歳	854	1,587	2,441	1.8
16～18歳	491	764	1,255	0.9
19歳以上	28,741	64,215	92,956	68.6
個人貸出計	46,213	89,422	135,635	100.0
相互貸借	—	—	234	—
団 体	—	—	1,909	—
合 計	—	—	137,778	—

川根図書館

(点)

区 分	男	女	合 計	構成比(%)
0～6歳	1,236	1,648	2,884	13.9
7～12歳	1,620	3,759	5,379	25.9
13～15歳	104	152	256	1.2
16～18歳	73	29	102	0.5
19歳以上	2,693	9,432	12,125	58.5
個人貸出計	5,726	15,020	20,746	100.0
相互貸借	—	—	79	—
団 体	—	—	972	—
合 計	—	—	21,797	—

3館合計

(点)

区 分	男	女	合 計	構成比(%)
0～6歳	18,167	20,581	38,748	7.3
7～12歳	30,957	50,174	81,131	15.2
13～15歳	3,930	7,586	11,516	2.2

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
16～18歳	1,492	3,933	5,425	1.0
19歳以上	135,615	260,135	395,750	74.3
個人貸出計	190,161	342,409	532,570	100.0
相互貸借	—	—	1,299	—
団 体	—	—	6,386	—
合 計	—	—	540,255	—

エ 登録者の状況

(人・団体)

区 分	平成22年度末	平成21年度末	差 引 増 減
個 人	47,307	45,072	2,235
団 体	272	277	△5
合 計	47,579	45,349	2,230

3 読書普及事業

(1) 読書啓発経費・図書館講座開講経費

市民の学習意欲や知識向上の要求に応えるため、文学講座を開催するとともに、「こどもの読書週間」や「秋の読書週間」にイベントを開催し、図書館のPRに努めながら読書啓発、図書館の利用促進を図った。

本の修理や書架整理については、図書館ボランティア養成講座を開講し、ボランティアの育成を図った。

7か月児健康相談に参加した乳児とその保護者を対象にブックスタート事業、3歳児健診に参加した幼児とその保護者を対象にキッズブック事業を実施し、読書啓発を行った。

また、図書館員が幼稚園・保育園に出向き読み聞かせを行うおはなし宅配便事業を、島田地区の全幼稚園・保育園を対象に実施した。

行 事 名	開催日・期間	参加人数	内 容
こどもの読書週間 (企画展)	4/23～5/12	—	標 語：「たんけんしたいな 本の森」 内 容：「一年生」（島田）、「ピクニック」・「春の妖精たち」（金谷）「クイズ」・「わらいばなし」（川根）をテーマにしたおはなしの本を館内に展示した。
金谷図書館開館5周年記念講演会	5/15	100人	内 容：ライブラリー落語講演会 講 師：月亭八天氏 会 場：金谷公民館 集会室
夏休み映画会	7/30、 8/5、13	延べ 105人	内 容：アニメーション等、子ども向けの作品上映 会 場：金谷公民館 集会室
ほんのむしカード	7/17～8/31 (夏休み期間中)	延べ 771人	対 象：金谷図書館・川根図書館を利用する幼児から小学生まで 内 容：期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押す。スタンプを10個以上ためた子どもたちに、景品や認定証を渡して称揚した。 金谷図書館 627人 川根図書館 144人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
夏休み一日体験図書館員	〔島田〕 7/28、29 8/4、5 〔金谷〕 7/28、29 〔川根〕 7/28、29	16人 7人 4人	対 象：市内の小学4～6年生 内 容：カウンター業務、配架、本の検索ほか
秋の読書週間	10/27～11/9 (11/3～11/8)	—	標 語：「気がつけば もう降りる駅」 内 容：読み聞かせグループによるおはなし会 (おはなしマラソン) 〔島田〕・開催日：10月30日 ・参加団体数：6団体 ・参加者数：延べ114人 〔金谷〕・開催日：10月31日 ・参加団体数：5団体1個人 ・参加者数：延べ191人 〔川根〕・開催日：11月3日 ・参加団体数：3団体2個人 ・参加者数：延べ129人
文学講座	11/18 11/25 12/2	43人	内 容：「酒と文学」をメインテーマに、大伴旅人、陶淵明、若山牧水等の作品を解説した。 講 師：水島 雅久氏 会 場：プラザおおるり
図書館講座	8/4 11/7 12/5 2/11	91人	内 容：[マイバッグを作ろう][お気に入りの場面を描こう][折り紙を楽しもう][お菓子づくりを学ぼう] 講 師：羽根田英世氏、橋本 薫氏 西澤 通予氏、清水 洋子氏 会 場：川根文化センター、川根地区センター
図書館ボランティア養成講座	6/16 6/23 6/30 7/7	15人	内 容：本の修理ボランティア講座 講 師：長野 将人氏 会 場：プラザおおるり
	7/14	15人	内 容：書架整理ボランティア講座 講 師：島田図書館職員 会 場：プラザおおるり
ブックスタート	24回	824人	対 象：7か月児健康相談に参加した乳児とその保護者 内 容：乳幼児期から親子で絵本を読む大切さを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
キッズブック	24回	899人	対 象：3歳児健診に参加した幼児とその保護者 内 容：3歳児への読み聞かせの方法や選書の仕方などを説明し、おすすめ絵本の中から希望する絵本を贈呈した。
おはなし宅配便	17園	1,097人	対 象：島田地区の幼稚園・保育園の乳幼児 内 容：図書館職員が幼稚園・保育園を訪問し、クラス・学年単位で読み聞かせや手遊びを行い、本に親しみきっかけづくりを行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実 施 日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1・第3日曜日	72	697
金谷図書館	第2・第4土曜日	22	232
川根図書館	第3水曜日及び第3日曜日	20	708

(2) 地域文庫運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子どもたちが本に親しむ場として、初倉地域総合センター、六合公民館、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センターの5施設に地域文庫を開設し、図書の閲覧・貸出サービスを行っている。初倉地域総合センターと六合公民館には図書館システムの端末機を設置し、電算処理により迅速な対応を図っている。

初倉地域総合センターにおける貸出人数は1,531人、貸出冊数は7,265冊で、六合公民館における貸出人数は1,958人、貸出冊数は8,578冊であった。

平成22年度末 地域文庫蔵書数 (点)

区 分	初 倉 地 域 総合センター	六 合 公 民 館	北 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	初 倉 西 部 ふ れ あ い セ ン タ ー	大 津 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	合 計
一般用図書	457	191	24	23	31	726
児童用図書	3,572	1,979	1,600	1,506	658	9,315
絵 本	2,497	1,729	1,497	1,458	1,138	8,319
紙 芝 居	152	107	95	105	48	507
合 計	6,678	4,006	3,216	3,092	1,875	18,867

4 緊急雇用創出事業【平成22年度新規事業】

(1) 図書館資料整備事業

内 容：①図書館資料の登録内容（書誌情報）の確認及び修正作業（島田）

②寄贈資料の装備及び登録作業（金谷）

雇用期間：平成22年7月16日から平成23年3月31日まで

雇用人数：島田3人、金谷1人

7目 博物館費

決算額

55,412,018円

1 委員報酬

博物館協議会委員（委員8人 ※報酬支給対象者は7人）

(1) 博物館協議会開催状況

開 催 日	内 容
平成22年6月28日	平成21年度展示会等の状況報告 平成22年度事業全般について
平成22年9月30日	平成22年度博物館運営状況報告 平成23年度事業について
平成23年2月23日	平成22年度展示会等の実績と評価 平成23年度展示会・行事予定について 島田市博物館協議会委員の改選について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 博物館及び分館運営事業			
(1) 博物館展示経費及び博物館分館展示経費			
	<p>本館では企画展を3回開催するとともに、分館開館10周年を記念した展示を本館で2回、分館で3回開催した。川越街道のにぎわいの創出と観覧者の増加を図るため、様々なイベントを開催した。展示会に合わせて博物館講座を8回開催し、展示会と関連する学習活動を展開した。</p>		
ア 島田市博物館			
展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
分館開館10周年記念 「海野光弘の軌跡」 *本館・分館共通	4月10日～ 6月13日	3,971	分館開館10周年を記念して、本館・分館で海野光弘の代表作から小品までの作品やこれまで開催した海野光弘と他の作家との「二人展」の主な作品を展示した。
第50回企画展 「安藤節雄 抽象の世界」	6月19日～ 8月22日	2,731	郷土の作家シリーズとして、画家 安藤節雄の初期から現代までの水彩画・油彩画作品を展示した。
第51回企画展 「島田大祭展」	8月28日～ 10月17日	3,329	第106回島田大祭の開催にあわせ、大祭で使われた道具をはじめ、過去のなつかしい写真や資料などを展示し、大祭の内容や歴史をわかりやすく紹介した。
分館開館10周年記念 「第78回日本版画協会巡回展」 *本館・分館共通	10月23日～ 11月28日	2,164	東京都美術館で開催された日本版画協会展の巡回展を分館開館10周年記念として開催した。 日本版画協会展は、版画制作に情熱を燃やす幅広い世代の作家たちの作品が一堂に会する展示会である。
収蔵品展 「島田市博物館コレクション 陶磁器名品展」	12月4日～ 1月10日	1,109	当館が所蔵する瑠璃釉の飯茶碗などのコレクションの中から西日本を中心とした陶磁器の名品を紹介した。
第52回企画展 「静岡県立美術館コレクション 日本絵画の400年」	1月15日～ 2月27日	1,943	静岡県立美術館が所蔵する江戸時代初期狩野派から近代の日本画や近代以降の水彩画・油彩画また現代作家の作品を展示して日本絵画400年の歴史をたどった。
収蔵品展 「川越文化と島田鍛冶」	3月5日～ 3月27日	800	島田鍛冶が製作した刀剣類を展示し、併せて大井川の川留めにより島田宿・金谷宿に萌芽した文芸活動や文人墨客との交流の歴史を紹介した。
展示替中の観覧者数		2,326	
合 計	7回	18,373	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 島田市博物館分館

展 示 名	期 間	入館者数 (人)	内 容
分館開館10周年記念 「海野光弘の軌跡」 *本館・分館共通	4月10日～ 6月13日	3,456	分館開館10周年を記念して、本館・分館で海野光弘の代表作から小品までの作品やこれまで開催した海野光弘と他の作家との「二人展」の主な作品を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 風の色が見えますか 夏」	6月19日～ 8月29日	889	沖縄県与那国島へのスケッチ旅行で作成した作品、県内宇津の谷を題材にした作品を展示した。
分館開館10周年記念 「役者絵浮世絵師 名取春仙」	7月31日～ 9月26日	1,901	明治から昭和時代にかけて浮世絵師として活躍し、役者絵を得意とした名取春仙の作品を紹介した。
収蔵品展 「海野光弘 風の色が見えますか 秋」	9月4日～ 11月7日	676	秋をテーマに東北・北陸などの情景を描いた作品を展示した。
分館開館10周年記念 「第78回日本版画協会巡回展」 *本館・分館共通	10月23日～ 11月28日	1,616	東京都美術館で開催された日本版画協会展の巡回展を分館開館10周年記念として開催した。 日本版画協会展は、版画制作に情熱を燃やす幅広い世代の作家たちの作品が一堂に会する展示会である。
収蔵品展 「海野光弘 風の色が見えますか 冬」	11月13日～ 1月23日	1,145	長野県や山梨県、東北地方の冬景色を描いた作品を展示した。
収蔵品展 「海野光弘 風の色が見えますか 春」	1月29日～ 3月27日	1,367	海野光弘の初期作品と春をテーマに東北地方を描いた作品を展示した。
展示替中の観覧者数		617	
合 計	7回	11,667	※小人（中学生以下）および観覧料免除者を含む。

3 歴史資源利活用事業

(1) 伝承文化体験学習経費、街道賑わい創出事業経費

名 称	場 所	期 日	参加者数 (人)	内 容
こどもの日の集い	博物館及び分館	5月5日	延べ2,160	観覧無料 イベントの開催（輪投げ、スーパーボールすくい、ポイントラリーなど）
ミュージアム コンサート	分館	5月29日	84	マリンバをはじめとするアンサンブル 出演者：阿井達也ほか

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
演劇公演	分館	8月21日	27	県民の日協賛 観覧無料 出演者：M-planet (エムプラネット)
邦楽の集い ～篠笛の音色～	分館	10月3日	70	篠笛の音色 出演者：小池裕二郎・篠音会
ミュージアム コンサート 木のぬくもり・木の響き	分館	11月3日	117	文化財ウィーク協賛 観覧無料 出演者：ロシニョール・リコーダーアンサンブル
年賀状木版画教室	分館	11月14日 11月21日	19	木版画による年賀状の作成 指導：静岡版画クラブ 作品展示：1月7日から2月6日まで
合 計		6回	2,477	

4 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業

(1) 博物館分館施設管理運営経費（繰越明許費）

事業名	事業の概要	事業費 (円)	備 考
民俗資料室施設改修工事	民俗資料室の屋根修繕及び平成21年の地震で破損した梁の補強工事	4,295,550 (財源内訳) 国庫支出金 4,295,550	工事請負費 4,295,550 屋根・建屋改修工事 4,295,550 信栄建設㈱

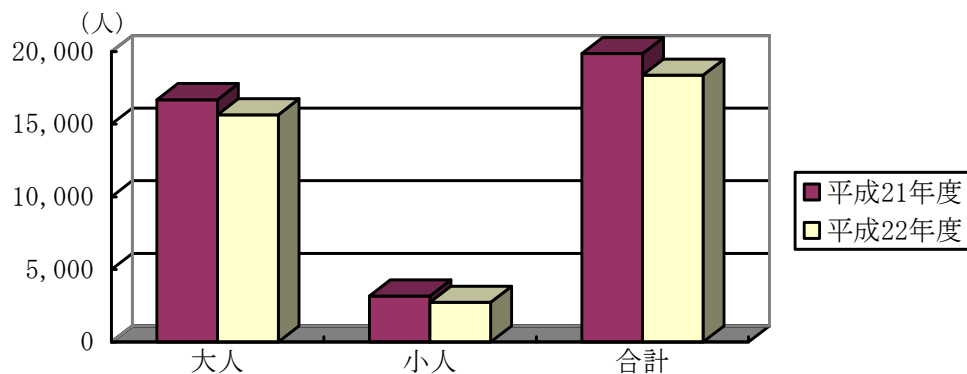
資料：観覧者数

(1) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	10,807	—	10,807
観覧料免除者数	4,836	2,730	7,566
計	15,643	2,730	18,373
前年度計	16,697	3,169	19,866
増減	△1,054	△439	△1,493
前年度対比(%)	△6.3	△13.9	△7.5

※平成22年度より小人（中学生以下）は無料とした

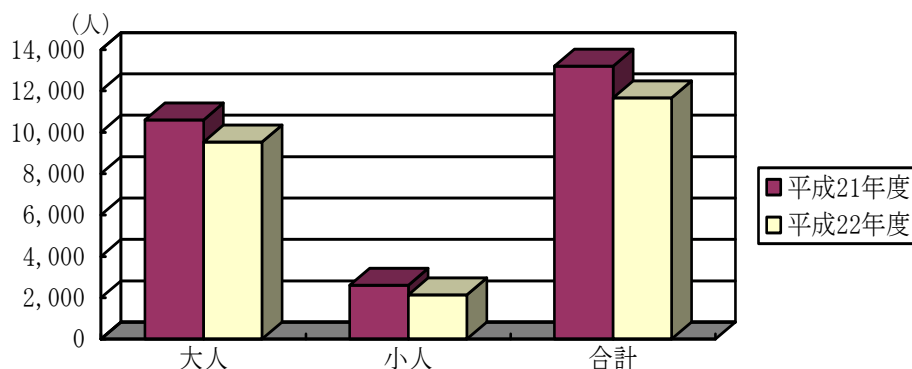


款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 島田市博物館分館 (単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計
有料観覧者数	7,549	—	7,549
観覧料免除者数	1,973	2,145	4,118
計	9,522	2,145	11,667
前年度計	10,600	2,603	13,203
増減	△1,078	△458	△1,536
前年度対比(%)	△10.2	△17.6	△11.6

※平成22年度より小人（中学生以下）は無料とした



8目 文化事業費

決算額

207,657,968円

1 芸術文化振興事業

(1) 自主文化事業経費

委託料 自主文化事業委託料 12,843,797円

委託先	事業名	実施日	入場者数 (人)	入場料 収入(円)	会場
(株)まちづくり島田	新垣勉おしゃべりコンサート	8月29日	408	1,046,500	プラザおおるりホール
	高嶋ちさこと12人のヴァイオリニストコンサート	10月24日	858	3,271,000	島田市民会館ホール
	第17回かなや寄席	12月3日	576	1,749,000	金谷生きがいセンターホール
特定非営利活動法人NP Oまちづくり川根の会	チャリム映画祭	12月11日 12日	345	186,500	川根文化センターホール
(株)スポーツニッポン新聞 社大阪本社	成人式アトラクション	1月9日	1,467	0	島田市民会館ホール

(2) 島田市文化協会補助金

第53回 島田市民文化祭

島田市の文化活動の活性化と文化水準の向上に寄与するため、昭和33年から開催しており、市民の誰もが参加でき、気軽に鑑賞できる文化祭を目指している。

○展示部門	1期	平成22年10月29日～10月31日
	2期	平成22年11月5日～11月7日
	3期	平成22年11月12日～11月14日

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

音楽芸能部門 平成22年11月3日～11月21日
文化講演会 平成22年11月21日
お茶会 平成22年11月14日
○会 場：島田市民会館・プラザおおるり
○入場者数：8,544人（延べ人数）

部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門
部門数	11	19	10
出品(出演)者数	305	475	2,391
入選数	81		

(3) 合宿誘致促進経費

市民に文化についての関心を深め、交流機会増大による地域の活性化を図るため、市内で合宿を実施した高校・大学の文化部に対して、補助金を交付した。

区分	平成22年度			平成21年度			対前年度増減数		
	件数	延べ人数	金額	件数	延べ人数	金額	件数	延べ人数	金額
高校	3	268	171,020	3	354	282,070	0	△86	△111,050
大学	3	57	62,190	3	76	78,300	0	△19	△16,110
合計	6	325	233,210	6	430	360,370	0	△105	△127,160

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成20年度～平成22年度

指定管理料 192,749,000円（平成22年度委託料 63,983,000円）

利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
22	358	5,167	142	161,838
21	358	5,513	148	185,669
増減	0	△346	△6	△23,831

イ 島田市民会館

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成20年度～平成22年度

指定管理料 67,338,000円（平成22年度委託料 22,446,000円）

利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
22	358	1,607	89	90,061
21	358	1,609	72	71,238
増減	0	△2	17	18,823

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
ウ 島田市金谷生きがいセンター	指定管理者 (株)まちづくり島田 指定期間 平成21年度～平成23年度 指定管理料 98,850,000円 (平成22年度委託料 32,950,000円) 利用状況						
	年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)		
	22	307	2,913	153	94,695		
	21	307	2,783	130	90,013		
	増減	0	130	23	4,682		
エ 島田市川根文化センター	指定管理者 特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会 指定期間 平成22年度～平成24年度 指定管理料 102,671,000円 (平成22年度委託料 34,389,000円) 利用状況						
	年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)		
	22	311	1,065	70	27,853		
	21	308	1,040	62	25,026		
	増減	3	25	8	2,827		
3 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業 (繰越明許)							
(1) 文化施設管理運営経費 (繰越明許)	(単位:円)						
事業名	事業の概要		事業費		備考		
島田市民総合施設プラザおおるいホール天井改修事業	段差補強5ヶ所 斜め補強11ヶ所		1,218,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,218,000		工事請負費 955,500 委託料 262,500		
島田市川根文化センター 玄関サッシ補修事業	玄関スチールサッシドアH切り詰め。欄間補強、サッシ補強・ホールドア靴摺り取替		1,575,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,575,000		工事請負費 1,575,000		
9目 楽習センター費	決算額		39,627,726円				
1 楽習センター運営事業							
(1) 各種講座開講経費・楽習センター施設管理運営経費	生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子供から高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。						
ア 講座開講状況	(単位:回、人)						
事業名	内 容	平成22年度		平成21年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座 (通年・前期50講座、後期19講座)	1,248	21,640	1,204	20,179	44	1,461

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
	ジュニアクラブ（3講座）	52	811	64	967	△12	△156
	夏の短期講座（5講座）	27	269	29	346	△2	△77
	冬の短期講座（7講座）						
外国人のためのにほんご教室		43	750	42	704	1	46
計		1,370	23,470	1,339	22,196	31	1,274

イ その他の利用状況

(単位：回、人)

区 分	平成22年度		平成21年度		増 減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
老人クラブ	173	2,534	178	3,053	△5	△519
社会貢献活動	46	558	34	374	12	184
一般利用等	1,574	21,380	1,450	19,418	124	1,962
計	1,793	24,472	1,662	22,845	131	1,627

10目 野外活動センター費

決算額

17,673,849円

1 野外活動センター運営事業

(1) 野外活動センター施設管理運営経費

市民サービスの更なる向上とコストの削減を目指し、平成18年度から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人いこいの広場が管理運営を行った。

指定期間 平成22年度～平成24年度

指定管理料 24,600,000円（平成22年度委託料 8,200,000円）

ア 利用状況

年度	件数（件）	人数（人）
22	4,573	31,277
21	4,488	29,154
増減	85	2,123

イ 山の家多目的広場張芝事業

事業名	事業の概要	事業費	備 考
山の家多目的広場張芝事業	多目的広場への張芝工 3,620㎡	4,981,200 (財源内訳) 一般財源 4,981,200	工事請負費 4,981,200 ・多目的広場張芝工事 4,981,200 (株)東海フォレスト

11目 山村都市交流センター費

決算額

19,544,806円

1 山村都市交流センター運営事業

(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費

笹間地区の豊かな自然の中での生活の体験及びスポーツ、文化その他の活動の場を提供することにより、都市と

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は、市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し、企業組合くればが管理運営を行った。			
指定期間	平成22年度～平成24年度			
指定管理料	40,500,000円（平成22年度委託料 13,500,000円）			
利用状況				
年度	件数（件）	人数（人）		
22	1,119	16,815		
21	444	10,321		
増減	675	6,494		
※ 施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。				
2 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業				
(1) 山村都市交流センター施設管理運営経費（繰越明許費）				
事業名	事業の概要	事業費（円）	備 考	
山村都市交流センター ささまグラウンド整備 工事	舗装工 291㎡ 側溝工 84m 溝蓋設置工 156枚	3,999,450 (財源内訳) 国庫支出金 3,999,450	工事請負費 3,999,450 ・グラウンド整備工事 3,999,450 高橋建設(株)	
6項 保健体育費	決算額	1,267,111,048円		
1目 保健体育総務費	決算額	187,261,435円		
1 市民スポーツ振興事業				
(1) 各種大会開催経費				
より多くの市民がスポーツに親しみ、交流し合うまちづくりを推進していくための大会を開催した。				
(単位：人)				
期 日	大 会 名	参加人数（延べ）		対前年度 増減人数
		平成22年度	平成21年度	
4月4日(日) 11日(日)	平成22年度 島田市民バスケットボール大会	174	231	△57
5月9日(日)	第38回 島田市民バドミントン大会	204	229	△25
5月30日(日)	第61回 島田市長杯ソフトテニス選手権大会	82	90	△8
7月25日(日)	第6回 島田市陸上競技選手権大会	474	462	12
8月8日(日)	第6回 島田市長杯9人制バレーボール大会	352	352	0
8月22日(日)	平成22年度 島田市家庭婦人バレーボール大会(軽量)	72	99	△27
9月5日(日)	第46回 島田市民水泳大会	308	298	10
9月19日(日)	第6回 市民室内ペタンク大会	77	70	7
10月23日(土) 24日(日)	平成22年度 市長杯・教育長楯争奪卓球大会	690	769	△79
11月21日(日)	第31回 島田市長杯テニス大会	54	86	△32
11月28日(日)	第6回 島田市民インディアカ大会	149	129	20

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
11月23日(日)	三世代交流グラウンド・ゴルフ大会	69	60	9
12月19日(日)	第6回 島田市民ソフトバレーボール大会	109	184	△75
1月1日(祝)	平成23年 みんなで走ろう元日マラソン	1,382	1,134	248
3月13日(日)	第6回 市民スポレック大会	34	53	△19
合 計		4,230	4,246	△16

(2) 各種大会助成経費

ア 第2回しまだ大井川マラソン in リバティ

大井川河川敷マラソンコース“リバティ”を利用した全国規模のフルマラソン大会(42.195km)を開催した。

- ・日 時：平成22年10月31日(日) 午前9時スタート(制限時間 7時間)
- ・出場者数：6,115人
- ・参加ボランティア数：1,800人(市内企業、体育協会等)
- ・事業実施：しまだ大井川マラソン in リバティ実行委員会
- ・交付金：14,000,000円

イ 第30回川根桜まつり走ろう会

- ・日 時：平成23年3月27日(日) 午前9時30分島田市川根文化センターチャリム21前スタート
- ・出場者数：279人
- ・事業実施：桜まつり走ろう会実行委員会
- ・交付金：500,000円

(3) ニュースポーツ普及活動経費

(単位：人)

教 室	開催回数		受講者数		対前年度 増減人数	対 象
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度		
スポーツ教室	45	45	797	696	101	一般 (一部小中学生)
出前トランポウ ーク教室	12	21	271	621	△350	一般
就学前幼児水泳教 室	4	4	146	101	45	幼児
合 計	61	70	1,214	1,418	△204	

2 マラソンコース利活用事業

(1) 合宿誘致促進経費

(単位：人)

区分	平成22年度		平成21年度		対前年度増減数	
	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数	延べチーム数	延べ人数
高校・大学	21	2,555	26	3,804	△5	△1,249
実業団	17	1,703	18	1,797	△1	△94
合 計	38	4,258	44	5,601	△6	△1,343

3 ジュニアスポーツクラブ事業

市内の小学生(4年生以上)を対象としたジュニアスポーツ教室を開催した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：人)

教室 (競技種目)	開催回数(単位：回)		受講者数(単位：人)		対前年度 増減人数
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	
ミニバスケットボール	20	20	52	31	21
バレーボール	20	20	43	43	0
陸 上	20	20	40	40	0
水 泳	20	20	23	24	△1
合 計	80	80	158	138	20

・スポーツ合宿補助金実績

区分	平成22年度			平成21年度			対前年度増減数		
	チーム数	人数	金額	チーム数	人数	金額	チーム数	人数	金額
宿泊費	21	1,825	2,041,940	26	2,930	2,845,720	△5	△1,105	△803,780
航空運賃	0	0	0	1	4	40,000	△1	△4	△40,000
合 計	21	1,825	2,041,940	27	2,934	2,885,720	△6	△1,109	△843,780

2目 体育施設費

決算額

216,670,347円

1 学校体育施設地域開放事業

(1) 学校体育施設管理運営経費

ア 屋内運動場開放・夜間照明施設開放

小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

(単位：件)

事 業 名	場 所	利用件数		対前年度 増減件数
		平成22年度	平成21年度	
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 24か所	8,400	7,926	474
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	1,329	1,079	250
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	1,101	1,056	45
合 計	39か所	10,830	10,061	769

イ 小学校プール開放

小学校の夏休み期間中に市内小学校（7校）のプール開放を行った。

(単位：人)

学 校 名	開放日数		利用人数		対前年度 増減人数
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	
島田第一小学校	26	29	2,146	2,423	△277
島田第二小学校	26	29	2,346	2,387	△41
島田第三小学校	27	29	1,748	1,988	△240

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
島田第四小学校	25	26	2,379	2,239	140
六合小学校	25	29	2,383	2,724	△341
神座小学校	26	29	402	547	△145
初倉南小学校	27	27	1,631	3,155	△1,524
合 計	182	198	13,035	15,463	△2,428

ウ 島田市小学校プール監視等業務委託

小学校プール開放事業に伴い、管理運営及び利用者の安全監視等の業務を専門業者に委託した。

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市小学校プール監視等業務委託	小学校プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	6,300,000	委託料 6,300,000 (株)スポーツプラザ報徳

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

ア 施設管理委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
体育施設等管理運営業務委託	島田市体育施設 (島田球場・島田市中央体育館・金谷体育センター・川根野球場・川根体育館等)の維持管理	48,016,500	島田市中央体育館等管理運営委託料 1,291,500 島田球場等管理運営委託料 46,725,000 (株)まちづくり島田
島田市営プール管理運営業務委託	島田市営プールの維持管理 (4月のみ)	962,000	委託料 962,000 (株)スポーツプラザ報徳
島田市総合スポーツセンター施設管理業務委託	島田市総合スポーツセンターの維持管理 (4月のみ)	4,585,990	委託料 4,585,990 報徳・サン・シンコーグループ
総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、伊太庭球場、中央公園親子プールの管理運営 (指定管理)	63,001,000	委託料 63,001,000 報徳・サン・シンコーグループ

施設利用状況 (島田市中央体育館等)

施 設 名	利用件数 (単位：件)		利用人数 (単位：人)		対前年度増減数	
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	利用件数	利用人数
中央体育館	148	1,768	5,907	71,713	△1,620	△65,806
島田市営プール			1,857	76,936		△75,079
中央公園庭球場	2,578	4,873	22,025	34,897	△2,295	△12,872
中央公園親子プール			8,164	7,629		535
島田市総合スポーツセンター			244,319			244,319
金谷体育センター	1,910	1,670	26,072	28,377	240	△2,305

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
金 谷 プ ー ル			2,181	2,009		172
伊 太 庭 球 場	362	279	3,361	2,183	83	1,178
北 五 和 プ ー ル			37	98		△61
合 計			313,923	223,842		90,081

施設利用状況（島田球場等）

施 設 名	利用件数 (単位：件)		利用人数 (単位：人)		対前年度増減数	
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	利用件数	利用人数
島田球場	256	333	9,896	10,079	△77	△183
島田第二球場	110	118	5,719	21,584	△8	△15,865
第一多目的広場(サッカー場)	152	183	3,752	4,470	△31	△718
陸上競技場	260	292	12,420	9,952	△32	2,468
サッカーグラウンド	91	178	7,249	7,029	△87	220
ソフトボールグラウンド	179	200	32,024	22,312	△21	9,712
阿知ヶ谷グラウンド	205	207	3,281	3,310	△2	△29
川根野球場	102	116	3,406	3,277	△14	129
川根体育館	349	419	5,358	6,112	△70	△754
合 計	1,704	2,046	83,105	88,125	△342	△5,020

イ スポーツ施設整備工事

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場空調設備改修工事	空調設備取替 室外機 1台 室内機 3台	2,912,700 (財源内訳) 一般財源 2,912,700	工事請負費 2,912,700 太田電気
島田市中央公園庭球場改修工事	人工芝改修 2,344㎡	15,093,750 (財源内訳) 一般財源 5,273,750 スポーツ振興 くじ助成金 9,820,000	工事請負費 15,093,750 日本道路株静岡営業所
島田球場外野芝張替工事	路床整理工 4,320㎡ 張芝工 4,320㎡ 既存芝鋤取撤去 4,320㎡	8,900,850 (財源内訳) 一般財源 8,900,850	工事請負費 8,900,850 (株)東海フォレスト

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
3 社会体育施設整備事業			
(1) 岸スポーツ広場整備事業	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
岸スポーツ広場整備事業	拡張整備工事 舗装工 756㎡ 排水工、防護柵工、縁石工、 植栽工一式 車止め 1箇所、ベンチ 2箇所 張コンクリート工 9.7㎡ 土地賃借料	6,094,410 (財源内訳) 一般財源 6,094,410	工事請負費 4,465,650 (有)夢創クラブ 土地賃借料 1,628,760
4 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業(繰越明許)			
(1) 社会体育施設管理運営経費			
ア 施設改修工事費	(単位：円)		
工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場壁面緩衝材等塗装工事	壁面緩衝材塗装 490㎡ バックスクリーン塗装 630㎡	1,601,250 (財源内訳) 国庫支出金 1,601,250	工事請負費 1,601,250 (有)イケウチ
大井川河川敷マラソンコース改良工事	カラー舗装(表面工) 84㎡ カラー舗装工 105㎡ ウレタン補修舗装工 一式 ウレタン洗浄 2,560㎡	3,997,350 (財源内訳) 国庫支出金 3,997,350	工事請負費 3,997,350 花菱建設(株)
島田球場スタンドベンチ改修工事	ベンチ取替工 403.1m ベンチ撤去工 441.9m	10,056,900 (財源内訳) 国庫支出金 10,056,900	工事請負費 10,056,900 (株)アーク東海
3目 給食費	決算額	643,712,989円	
1 学校給食運営事業			
<p>市内5か所の共同調理場において、市立の小学校18校、中学校7校及び幼稚園1園の給食を調理し提供した。</p> <p>また、調理業務等を円滑に行うために備品購入や施設整備等を行うとともに、学校給食配膳職員を引き続き各学校へ配置し、学校における衛生管理の強化を図った。</p>			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
人件費	<ul style="list-style-type: none"> 嘱託員報酬 共済費(社会保険料) 	5,971,600 5,277,600 694,000	調理場配送車運転手 3人
臨時職員雇用経費	<ul style="list-style-type: none"> 共済費(社会保険料) 賃金 	25,223,229 1,266,467 23,956,762	栄養士 1人 調理員 8人 配膳職員 21人
調理業務等委託経費	<ul style="list-style-type: none"> 委託料(その他の委託料) 学校給食調理等業務委託 ほか (南部・金谷)	117,060,782	(株)魚国総本社 ほか

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

施設設備整備経費	・ 需用費(消耗品費・印刷製本費) 学校給食用食器 ほか	13,812,684 1,937,538	静岡アイホー調理器(株) ほか
	・ 需用費(修繕料) 南部調理場真空冷却機修繕ほか	6,816,383	
	・ 使用料及び賃借料 学校給食共同調理場コンピュータ 賃貸借	47,880	しましんリース(株)
	・ 工事請負費 金谷給食センターガス設備修繕 工事	1,554,000	(有)牧野設備
	・ 備品購入費 北部調理場食器消毒保管庫ほか	3,456,883	(有)バックヤード ほか

《参考》学校給食1食当たりの経費 (単位：円)

	平成22年度		平成21年度		増 減	
	決算額	経費	決算額	経費	決算額	経費
①食材費	429,233,636	268.76	430,593,812	266.15	△1,360,176	2.61
②調理場運営費	391,003,453	244.82	394,937,086	244.11	△3,933,633	0.71
③合計(①+②)	820,237,089	513.58	825,530,898	510.26	△5,293,809	3.32
調 理 食 数	1,597,075食		1,617,843食		△20,768食	

①の食材費は、保護者から徴収する学校給食費保護者負担金(小学生が1食当たり251.97円、中学生は302.23円)で賄った。

②の調理場運営費は人件費、設備整備・施設修繕費、光熱水費他の経費であり、市が負担した。

平成22年度は、児童生徒数の減少に伴い、調理食数は減少した。昨年上昇した食材費及び調理場運営費については、ほぼ横ばいに推移した。費用は抑えられたが、食数の減少により1食あたり単価の経費が増加した。

2 緊急雇用創出事業【平成22年度新規事業】

(1) 学校給食事業

内 容：共同調理場において、調理業務等を円滑に行うため、臨時調理員を配置した。

雇用期間：平成22年4月8日から平成23年3月17日まで

雇用人数：1名

4目 総合体育施設建設費 決算額 219,466,277円

1 総合スポーツセンター建設事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
総合スポーツセンター建設事業	測量設計委託 設計管理委託	219,466,277 (財源内訳) 国庫支出金	委託料 4,559,100
	外構工事費 解体工事費	101,000,000 市債	工事請負費 214,646,200
	事務費	95,900,000 一般財源	事務費 260,977
		22,566,277	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(1) 主な委託業務		(単位：円)	
委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	請負業者名
中央体育館解体設計業務委託	設計書作成業務	1,155,000	(株)塚本設計
市営プール解体設計業務委託	設計書作成業務	892,500	ソネットプラン建築設計事務所
総合スポーツセンター外構工事に伴う土質調査業務委託	土質調査	640,500	(株)ジーベック
島田市中央体育館解体工事監理業務委託	工事監理	472,500	(株)塚本設計
島田市市営プール解体工事監理業務委託	工事監理	399,000	ソネットプラン建築設計事務所
(2) 工事		(単位：円)	
工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	請負業者名
中央体育館解体工事	解体工事 一式	58,878,750	大河原建設(株)
島田市営プール解体工事	解体工事 一式	45,245,550	(株)アーク東海
島田市総合スポーツセンター外構工事	基盤整備工 一式 植栽工 一式 排水施設工 一式 園路広場整備工 一式	62,384,700	大河原建設(株)
島田市総合スポーツセンター舗装工事	アスファルト舗装工 6,390㎡ (車道部) アスファルト舗装工 1,640㎡ (歩道部)	35,491,000	(株)エコワーク
島田市総合スポーツセンター外構工事(その2)	園路広場整備工(追加)一式	6,925,800 市単独事業	大河原建設(株)
中央公園内庭球場・ばらの館電気設備切替工事	ばらの館低圧単独引込切替 一式 照明盤コンセント盤電源切替 一式	4,743,900 市単独事業	(株)東海フォレスト
市営プール水道管切替工事	既設水道管切替	409,500 市単独事業	(株)増商
島田市総合スポーツセンター案内標識改修工事	案内標識改修(4か所)	567,000 市単独事業	(株)日本ロードライン

1 1 款

災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
11 款 災害復旧費	決算額 62,918,691円
1 項 農林業施設災害復旧費	決算額 3,559,296円
1 目 農林業施設災害復旧費	決算額 3,559,296円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 林業用施設災害復旧事業

林道の路肩決壊による小規模な災害が発生したため、機能回復を図るために災害復旧工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
林業用施設災害復旧事業	林道湯倉線路肩復旧工事 復旧延長 L=7.0m ブロック積工 A=35m ²	882,000 (財源内訳) 一般財源 882,000	工事請負費 882,000 (株)田崎組

2 項 公共土木施設災害復旧費	決算額 59,359,395円
1 目 公共土木施設災害復旧費	決算額 59,359,395円

1 公共土木施設災害復旧事業

(1) 公共土木施設災害復旧事業

降雨の影響により、市道尾川千葉線の法面石積が崩壊したため、災害復旧工事を実施した。この災害復旧事業は、国庫補助対象の基準に満たない雨量であったため、市単独事業により実施し、早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
公共土木施設災害復旧事業 (市単独事業)	尾川千葉線災害復旧工事 復旧延長 L=23.2m ブロック積工 A=5m ² 石積工 A=24m ²	934,500	工事請負費 934,500 (株)アスク長谷川
	ほか 工事 1件	367,500	工事請負費 367,500
	ほか リース料 2件	376,265	使用料及び賃借料 376,265
	ほか 原材料 4件	640,269	原材料費 640,269
	計	2,318,534 (財源内訳) 一般財源 2,318,534	工事請負費 1,302,000 使用料及び 賃借料 376,265 原材料費 640,269

(2) 地蔵峠停車場線災害復旧事業

平成22年2月26日から27日までの豪雨により、市道地蔵峠停車場線が崩落したため、災害復旧工事を実施した。

この災害復旧事業は、国庫補助対象の基準に合致し、市単独費も投入し早期の機能回復とともに被害拡大防止を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
地蔵峠停車場線災害復旧事業 (国庫補助事業)	(市) 地蔵峠停車場線道路災害復旧工事	20,748,000	工事請負費 20,748,000 山岸建設(株)
	復旧延長 L= 57.0m	(財源内訳)	
	擁壁工 A= 12.0m	国庫支出金	
	法枠工 L=299.0m	23,838,000	
	植生工 A=180㎡	市債	
		11,500,000	一般財源
		※△14,590,000	

※財源が上回っているのは、繰越事業の補助対象分を含むため。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
地蔵峠停車場線災害復旧事業 (市単独事業)	地蔵峠停車場線道路災害復旧工事 (その2)	4,221,000	工事請負費 4,221,000 山岸建設(株)
	舗装工 A=190㎡		
	植生工 A= 90㎡		
	ほか 工事 3件	1,772,400	工事請負費 1,772,400
	計	5,993,400	工事請負費 5,993,400
		(財源内訳)	
		一般財源	
		5,993,400	

2 公共土木施設災害復旧事業 (繰越明許費)

(1) 地蔵峠停車場線災害復旧事業

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許費) 地蔵峠停車場線災害復旧事業 (国庫補助事業)	(繰越明許費)	9,195,900	工事請負費 9,195,900 山岸建設(株)
	市道地蔵峠停車場線道路災害応急復旧工事		
	復旧延長 L=32.0m		
	モルタル吹付工 A=280㎡		
	植生工 A=370㎡		
	市道地蔵峠停車場線道路災害応急復旧工事(その2)	4,945,500	工事請負費 4,945,500 (株)日さく
	地下水排水工 水抜工 5か所 集・排水孔 削孔工 L=230m 保孔管加入挿入 L=230m		
ほか 用地取得 A=598.03㎡	131,565	131,565	
ほか 物件移転補償 3件	751,096	751,096	
	計	15,024,061	工事請負費 14,141,400
		(財源内訳)	用地費 131,565
		一般財源	補償費 751,096
		15,024,061	
		(H22補助対象分)	
		14,590,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 地蔵峠停車場線災害復旧事業			
(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許費) 地蔵峠停車場線災害復旧事業 (市単独事業)	(繰越明許費) 市道地蔵峠停車場線災害復旧 測量調査設計業務委託 測量業務 (基準点・平面・ 路線・用地測量) ボーリング調査・設計ほか	15,275,400 (財源内訳) 一般財源 15,275,400	委託費 15,275,400 (株)松井測量設計事務所

1 3 款

諸 支 出 金

1 項 公營企業支出金

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
13款 諸支出金	決算額	47,099,715円
1項 公営企業支出金	決算額	47,099,715円
1目 大井川広域水道事業 支出金	決算額	47,099,715円
1 大井川広域水道事業補助金	47,099,715円	<p>上水道の水源開発及び広域化を目的に、静岡県大井川広域水道企業団が行った施設の建設に係る企業債の元利償還金の一部を補助した。</p>